

ココロ、トキメク、ヨツカイチ

広
報

よっかいち

YOKKAICHI CITY PUBLICITY PAPERS

2024

9

September

特集

忘れても、笑顔で
暮らせるまちへ。



02 【特集】 認知症 忘れても、笑顔で暮らせるまちへ。

08 愛犬の命を守るための小さな名札

10 きらり四日市人 JIMOTO農園かわしま代表 林佳史さん

11 選挙にGO(いこう)! / そらんぼへ行こう

12 市長の全力取材!

特集

認知症

忘れても、笑顔で暮らせるまちへ。

あなたの周りに認知症の人はいますか。
あるいは、「自分は認知症かもしれない」と思ったことはありませんか。
高齢者の5人に1人が認知症になる。
そんな推計がある現在、認知症は誰にとっても「他人事」ではなく「自分事」になりました。

認知症になっても希望を持って暮らすことができる社会の実現へ。
そのためのさまざまな取り組みやサポートをご紹介します。

共生社会の実現を推進するための認知症基本法

令和6年
1月1日に
施行されました。



認知症の人を含めた国民一人一人がその個性と能力を十分に発揮し、相互に人格と個性を尊重しつつ支え合いながら共生する活力ある社会(=共生社会)の実現を推進するため、「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」が施行され、全国各地でさまざまな取り組みが始まっています。

四日市市介護予防等拠点施設 ステップ四日市

所 日永東一丁目 2-27 ☎ 348-4008

令和5年6月に開所した、「介護予防」と「認知症支援」に取り組む拠点施設です。
認知症に関する総合相談窓口として、認知症の本人や家族などからの相談に応じ、必要な支援につなげるお手伝いをします。また、主に認知症の初期段階にある人などが参加できる本人ミーティングや、認知症に関するボランティアなどの活動支援をしています。



ステップ四日市見学会&もの忘れ相談会

さまざまな立場の人のための相談会です。
個別相談も受け付けています。

今後の開催予定

10月14日 10:00~12:00
12月14日 10:00~12:00
令和7年
2月24日 10:00~12:00

- ☑ ●もの忘れが気になる人
- 身内や友人が心配な人
- 見学したい本人・家族・地域住民・専門職

はじめまして、「四日市市認知症フレンドリー大使」です。

うつやてんかんの持病があり、なかなかそれらの症状が改善しないことから検査を受けたところ、昨年、若年性認知症だと分かりました。診断結果に自分自身は驚くことはありませんでしたが、家族は「えっ、そうだったの」という感じでしたね。子どもの頃から何度か大病を患った経験があり、また、保険を扱う仕事に就いていたこともあって、さまざまな病気について見聞きしてきました。認知症という病気について私がお話しすることで、困っている人や地域の役に立てればと思っています。誰かと話したり、セミナーに参加したりすることが、自分にとっても生活の張りになっています。



のりお
南條徳男さん

9月に新設された「認知症フレンドリー大使」は、認知症に対する関心や正しい理解を深めるために、当事者としてさまざまな発信をする役割を担っていきます!

認知症本人ミーティング ステップ1(わん)

本人ミーティングって どんなことを話すの？

認知症の本人が集い、自らの体験や希望、必要としていることを語り合い、自分たちのこれからのよりよい暮らし、暮らしやすい地域のあり方を一緒に話し合います。ちょっとした困りごとや、「こうだったらいいのに」というアイデアや希望をまちづくりにつなげます。



ミーティングでの
話題は例えば
こんなこと

- 車の免許を返納し、外出しづらい。みんなはどうですか
- 街の姿が変わり、道に迷うことがある
- スマートフォンの契約を解約した、あるいは最近操作方法を勉強中 など

運営スタッフの思い

認知症本人ミーティングでは、私たちスタッフは参加者の発話と理解を促す役割を担っています。一方で、参加者の代弁をしてしまわないように気を付けています。それは本人の言葉で話してもらうことが大切だからです。認知症の人にとって何に困っているか、どんなことを思っているのか、本音を話せる場所は多くありません。家族や支援者には言えないことでも、本人同士なら言葉にしやすいこともあります。月に1回のペースで継続的に開催しているので、参加者同士が顔なじみになり、本音で話せる関係を築けるのが本人ミーティングのいいところだと思います。



ステップ四日市作業療法士
上田奈央さん

本人ミーティング参加者の声

早まって家賃の支払いをしてしまうようになったことをきっかけに、息子や大家さんから認知症の可能性を指摘され、今年の1月に認知症と診断されました。診断以前は津市まで行って介護の講座を受講し、自分が妻の介護をするつもりでしたので、自分では認知症ではないと思っていました。今のところは生活に支障はありませんが、いずれは妻が現在入所している施設に入ることもあるかもしれません。今は大好きなカラオケをして、明るく楽しく生活したいと思っています。長瀬剛の「とんぼ」をマスターするのが目下の目標なんです。



北原浅雄さん

認知症本人ミーティング 今後の開催予定

9月17日、10月15日、11月19日

毎月第3火曜日に開催しています。参加希望はステップ四日市へ。

各回とも、1週間後に振り返り会を開催します。



出かけてみませんか 認知症カフェ



認知症カフェは、認知症のある・なしにかかわらず、認知症について情報共有しながら交流できる場です。市内各所で開催していますので、「ちょっとカフェにお茶をしに行く」ように、家族と、お友達と、あるいはおひとり様で、おしゃべりに来ませんか。

7月20日にみえ川村老健で開催された認知症カフェ「なじみカフェ」には、認知症の本人や家族、サポートする立場の人など30人以上が参加しました。



参加者の声



杉村彰さん



石川秋一さん



常磐地区民生委員
伊達真理子さん

同じようにがんばっている介護仲間の話聞いて

認知症の妻が退院し、今は16時までデイサービスにお世話になり、帰宅後は20時には妻を寝かせる生活です。日頃は好きなコーヒーを飲みながら喫茶店に行くなどして一人の時間を楽しんでいます。男性介護者としての苦労もありますが、ここに来て、奥様の介護を長年続けておられる石川さんの話を聞いて、自分もがんばらなくてはと励まされています。

自分が動けるうちは妻の世話をしたい

認知症の妻が車いす生活になり、通院が大変になりました。お互いにイライラして目が吊り上がっているなど感じたこともしばしば。これではダメだと、ケアマネジャーさんに相談して、往診してくれる医師を紹介してもらいました。家族からは「施設に入れたら」と言われますが、60年一緒に過ごしてきた妻ですからね、私が動けるうちは見てやりたいと思っています。

9月開催の認知症カフェ※

参加費は100～1,000円です。参加前に各所にお問い合わせください。

●9/9(月) 14:00～
ひまわり
所 羽津医療センター介護老人保健施設(羽津山町)
問 ☎334-3388

●9/12(木) 9:00～
オレンジカフェうづべ
所 特別養護老人ホームうねめの里(采女町)
問 ☎340-7008

●9/12(木) 13:30～
みなと憩いのカフェ
所 なやプラザ(蔵町)
問 ☎357-2110

●9/15(日) 13:30～
カフェなぎ茶
所 デイサービス渚園(生桑町)
問 ☎090-5455-1803

●9/17(火) 14:30～
浜ノ茶屋
所 富田浜病院健康増進センター(富田浜町)
問 ☎365-5200

●9/19(木) 13:15～
カフェどんぐり
所 くぬぎの木在宅介護サービスセンター(赤水町)
問 ☎327-2267

●9/20(金) 13:30～
ほのぼののカフェ
所 コーポシティ本社(笹川)
問 ☎322-3305

●9/21(土) 10:00～
なじみカフェ
所 みえ川村老健(城東町)
問 ☎355-3838

●9/25(水) 13:00～
オアシスカフェ
所 河原田神社旧宮司邸(河原田町)
問 ☎347-9608

●9/25(水) 13:00～
ほんわかカフェ
所 楠在宅介護サービスセンターゆりかもめ(楠町)
問 ☎398-2000

●9/26(木) 10:00～
オレンジカフェキンフォー
所 北嶋町公会所(茂福)
問 ☎363-0012

●9/26(木) 10:30～
メモリーカフェ「日永」
所 三菱ガス化学(株)研修所(日永)
問 ☎090-6585-1611

※四日市市認知症カフェ運営業務委託法人が運営しているもの。

私たちも、そばにいます 認知症サポーター & 認知症フレンズ

認知症の正しい知識を学び、認知症の人と家族をサポートするための各種養成講座を随時開催しています。

認知症キッズサポーター養成講座受講者の声

学校で受講して、認知症の人の話や意見を否定せずに聞き、受け入れることが大切なのだと思います。同居している祖父母がもしも将来、認知症になった時にはどういう対応をすればいいのか参考になりました。

三滝中学校3年生
(左から)
森川陽大さん
小林史弥さん
前田涼輔さん
西谷心結さん
羽田航太郎さん



認知症フレンズ養成講座



昨年10月に講座を受講しました。日頃は、講座で教わった通りの行動をすることは難しいところもありますが、対応の仕方を知っているだけでも自分にとって助けになると思います。講座と聞くと難しく感じるかもしれませんが、私のような学生にも参考になる内容でした。

常磐中学校3年生
戸谷愛菜さん



認知症フレンズ

8月上旬号の「きらり四日市人」でもご紹介した認知症フレンズ。養成講座を修了したボランティアの皆さんが、認知症カフェや関連イベントで活躍しています。

認知症地域支援推進員

認知症地域支援推進員は、地域包括支援センター、ステップ四日市で活動しています。私たちの役割は、関係機関との連携体制の構築や、啓発活動、認知症フレンズの皆さんによるボランティア活動の支援などです。認知症フレンドリーなまちの実現のために日々取り組んでいますので、市民の皆さんにも関心を持っていただくと嬉しいです。



認知症地域支援推進員の皆さん

「認知症」の医療・介護・福祉サービスを受けるには？

加齢によるもの忘れは、誰にでも起きるものです。気づかぬうちに認知症が進行していた、ということを防ぐためにも、自己チェックと、心配になったら早めに相談・受診しましょう。早期対応することで、認知機能の改善や認知症の進行を遅らせることが可能です。

75歳以上、かつ
チェックリストで
20点以上



一次検査実施医療
機関へ予約

一次検査
(簡易的な認知機能検査)

認知機能低下の疑い
がある場合は、二次
検査実施医療機関へ
予約

二次検査
(保険診療)

認知症の診断あり

医療・介護・福祉
サービスによる支援

医療機関での治療、
在宅介護支援セン
ター・地域包括支
援センターでの相談
支援など

広報よっかいち6月下旬号と合わせて、「認知症早期診断事業(もの忘れ検診)のご案内」を配布しました。「自分でできる認知症の気づきチェックリスト」で自己チェックをしてみましょう。

家族・周囲の人ができること

認知症になった本人が安心して過ごせる環境を作るためには、家族が落ち着いた対応をすることが大切です。認知症の家族を支えるための心構えや対応方法をいくつかご紹介します。

違和感に気づくのは本人です

もの忘れによる失敗が増える、今までできていたことが難しくなる、認知症かもしれないと不安に感じたり、気分が沈んでうつ状態になったり、時には怒りっぽくなることもあります。

さまざまな感情や自尊心は失っていません

言葉で自分の気持ちをうまく表現できなくなっても豊かな感情を持ち続けています。その人が人生において培ってきた価値観や人格はしっかり残っています。

【心構え】

- ・余裕を持った対応を心掛ける
- ・否定しない対応を心掛ける
- ・本人のできることはしてもらう
- ・本人の気持ちを大切に
- ・家族の健康も大切に
- ・一人で抱え込まないように

こんな時にはどうしたら？

財布(お金・貴重品)を
盗まれた！



「そんなわけがない」などと否定せず、一緒に探します。本人が見つけれられるよう、探す場所などについて助言するようにしましょう。

(自宅にいても)
家に帰るわ。



一緒に外を歩き、折を見て「そろそろ帰りましょうか」と声を掛けましょう。少し休憩していってもらえるような声掛けをしましょう。

見守りにご協力を！ 認知症高齢者等 SOS メール

認知症の人が外出中に道に迷った時、早期に発見できるよう、その人の特徴などを「見守り協力者(メールの受信登録をした市民など)」にメールで配信し、情報提供を呼びかけています。認知症の診断を受けた人は、事前に情報を登録できます。



身近な相談窓口 在宅介護支援センター

認知症を含め、生活の困りごとや福祉サービスを利用するための調整など、在宅介護に関するあらゆる相談を受け付けています。市内に26カ所あり、24時間365日相談に応じています。

お近くの
在宅介護
支援センターは
こちらから



愛犬の命を守るための小さな名札

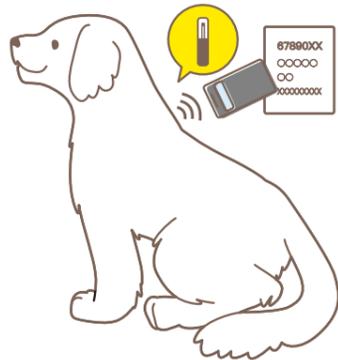
～犬鑑札から、マイクロチップの装着・登録へ～



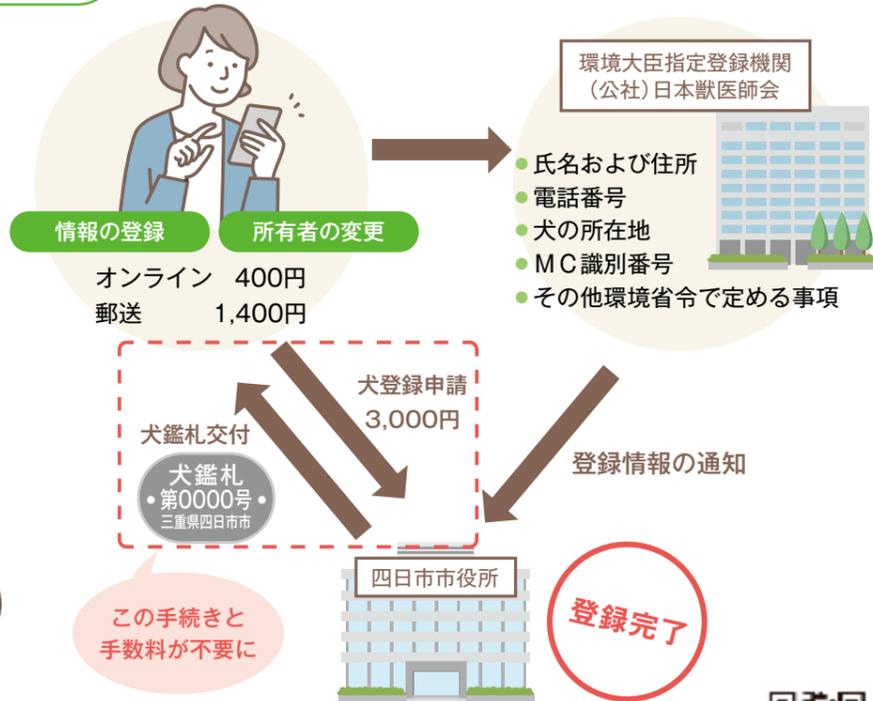
本市では、毎年約1,300頭の犬が新たに家族の一員として迎えられ、約2万頭が登録・飼育されています。本市は、6月から狂犬病予防法の特例制度に参加しました。これにより、マイクロチップ（MC）を装着した犬の登録手続きが変わりました。9月20～26日は動物愛護週間です。犬を飼っている人も飼っていない人も、マイクロチップについて正しく認識し、犬と人間の関係を見つめ直しましょう。

特例制度で簡単に！

令和6年6月1日以降に、環境省の指定登録機関にマイクロチップ情報を登録した犬は、これまで必要だった市の窓口での登録、鑑札の交付および手数料が不要になりました。



■環境省データベースへの登録の流れ



■愛犬の手続きフローチャート



鑑札不要の対象の犬は？

次のすべてを満たす犬



- 1 犬の所在地が市内である
 - 2 マイクロチップが装着されている
 - 3 マイクロチップの情報が環境省に登録されている
 - 4 環境省への登録または変更*が、令和6年6月1日以降に行われている
- *市内の所有者情報の登録または変更のこと

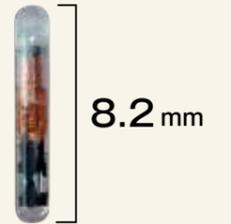
マイクロチップ（MC）とは

マイクロチップは小さな電子標識器具です。マイクロチップには15桁の数字が記録されています。皮下に埋め込むため、外れることがありません。専用の機械で番号を読み取ることで、データベースに登録されている飼い主の情報を保健所などが調べることができます。

マイクロチップのメリットは

- 首輪がとれても、保護されたときに身元が確実に分かります
- 地震などの災害ではぐれても、飼い主のもとに帰ってくる可能性が高まります
- 盗難にあっても登録番号の変更ができないので、身元保証になります

*装着は、獣医師が行います。費用など詳しくはお近くの動物病院にご相談ください



よくある質問



以前から飼っている犬にマイクロチップが入っているけど、番号がわからない。



マイクロチップは入っていないが、市には登録済みです。新しい手続きは必要？

A

動物病院で読み取りをしてもらえます。番号が分かりましたら、環境省の指定登録機関に登録されているかコールセンターへお問い合わせください。



A

すでに市に登録がある場合、新たな手続きは不要です。今後マイクロチップを装着する場合は、マイクロチップ番号が市の登録番号となり、交付済みの鑑札が不要となります。



▶マイクロチップの情報登録（コールセンター）
環境大臣指定登録機関（公社）日本獣医師会
☎03-6384-5320 ✉info@mc.env.go.jp

▶犬の登録手続き

四日市市保健所 衛生指導課（✉eiseishidou@city.yokkaichi.mie.jp）



●この記事についてのお問い合わせ・ご意見は 衛生指導課 ☎ 352-0591 FAX 351-3304

きらり四日市人

キュウリ農家「JIMOTO農園かわしま」

代表 林 佳史さん



今年3月、小生町にキュウリ農家「JIMOTO農園かわしま」が誕生しました。地元の人たちに新鮮なキュウリを食べてもらいたいとの思いで新規就農した林佳史さん。5月から出荷を始めており、消費者からの反応も上々です。林さんにキュウリ栽培の苦労や面白さ、一年目の手応えなどをお聞きしました。

新鮮さが命のキュウリを地元で提供したい

大学の農学部を卒業後、愛知県のJAグループ企業に就職し、営農に関する最前線の仕事に携わりました。中でもキュウリ栽培の研究を長く担当していたことから、30歳を機に地元に戻って農園を立ち上げようと決心しました。

キュウリは新鮮さが命です。けれど県内には専門に栽培している農家が多くありません。収穫したものをその日のうちに店先に並べること

ができれば、地域で求められることと、自分のことができるのが一致するのでは、と考えました。

祖父が所有していた田んぼと、耕作放棄地を活用し、1,700平方メートルの敷地にハウスを5棟建て、湿度や温度を自動管理しながら幼なじみと一緒に栽培しています。

収穫したてのキュウリはみずみずしく甘い

ハウスの中は高温多湿で、夏場の作業は体力的に厳しいです。キュウリは生育がとても早く環境に敏感なので、湿度の管理と水のやり方には注意を払っています。良好な栽培をすればすぐに反応し、結果が出やすい作物だと思います。

特に、収穫したてのキュウリはみずみずしく、歯応えもしっかりとして、ほのかに甘味を感じます。お薦めの食べ方は、シンプルに塩を付けただけのキュウリです。キュウリ本来の味を楽しめると思います。

四日市がキュウリの産地になれば

1年目の今年は、見た目もきれいなキュウリを作って消費者においしく食べてもらうことを目標にしています。「おいしかった」という声を聞き、想像以上の手応えを感じました。

今後は作業効率を上げて、品質の高いキュウリを安定供給していきたいです。そうして経営のモデルケースになることでキュウリ農家が増え、四日市がキュウリの産地になれば面白いのではないのでしょうか。

9月は植え替え時期で出荷はできませんが、11月半ばごろになれば皆さんにおいしいキュウリをお届けできると思います。



収穫したばかりのみずみずしいキュウリ



ハウス内での作業



「JIMOTO農園かわしま」のハウス

9月放送のCTY-FM「よっかいち わいわい人探訪」でも紹介します。(放送時間は裏表紙へ)



問 選挙管理委員会事務局 (TEL) 354-8269 (FAX) 359-0286

選挙人名簿に登録されるには

「選挙にGO(いこう)！」は、11月24日(日)に行われる四日市市長選挙に向けて、全3回のシリーズで掲載していきます。

第1回目は、「選挙人名簿」についてです。皆さんは、選挙で投票するためには、「選挙人名簿」に登録されていなければならないことをご存じですか。選挙人名簿に登録される要件は、①18歳以上の日本国民であること、②住民票が作成された日(転入届出日)から

今回の市長選挙では、高齢の人や障害のある人のうち、投票所まで自ら移動することが困難な人を対象に、自宅から投票所までの往復区間をタクシーで無料送迎するサービスを実施します。詳しくは、四日市市選挙管理委員会ホームページをご覧ください。



引き続き3カ月以上その市町村の住民基本台帳に記録されていることです。

登録は、毎年「3月、6月、9月、12月」の各月1日を基準に行われます。また、選挙が執行される際は、告示日の前日(今回の市長選は11月16日)を基準に選挙時登録が行われます。選挙で皆さんの大切な一票を投じるためにも、引っ越しをした時には住民票の異動手続きを忘れずにお願いします。



Let's go to SORAMPO Vol.95

そらんぽへ行こう

問 四日市公害と環境未来館 (TEL) 354-8065 (FAX) 329-5792

水中写真家・中村征夫さんの「海の生きものの写真展」を開催します

四日市公害と環境未来館は、9月11日(水)から10月27日(日)まで、そらんぽ四日市4階特別展示室で特別展「中村征夫写真展 Magic of the blue ~深遠なる海への旅路~」を開催します。

水中写真家の中村征夫さんが、半世紀にわたって世界の海を取材し撮影した、魅力あふれる作品の中から約170点を展示します。

中村さんは、19歳の時に独学で水中写真を撮影し始め、その後東京湾に初めて潜り、ヘドロの海でたくましく生きる生きものに感動。以降、海の魅力を伝えるとともに、サン



写真左「凧の海は穏やか」、右上「海の宇宙」、右下「ナカモトイロワケハゼ」

ゴ礁の白化現象を起こす地球温暖化や、生物多様性を脅かす環境問題などについても発信しています。会期中には、世界の海で起きている環境問題について、中村さんが語る講演会なども開催します。

海という大自然の中で、懸命に生きる生きものたちの生命の輝きを捉えた作品をぜひご覧ください。そして、本展を通して、美しく素晴らしい海を守り、未来に引き継いでいくために、私たち一人ひとりが何をすべきか考える機会となれば幸いです。

市長の 全力取材!

vol.41

「泗水十貨店」の商品の製造現場に行ってきました!

本市では今年度4月から、元アナウンサーの武田知沙が任期付職員として市のPRや観光情報発信に携わっています。

今回は、私と武田の二人で本市の新たな地域ブランドとして誕生した「泗水十貨店」の商品の製造現場を訪れ、作り手のこだわりをお聞きしてきました。

皆さんは「泗水十貨店」をご存じですか。古くから良質な水が豊富に湧き出る「泗水の里」とも呼ばれていた本市で、その恵まれた環境を生かし、こだわりの逸品として生み出された少数で厳選された特産品（十貨）をそろえた地域ブランドです。

昨年度から試験販売した8商品に加え、今年度は新たに5商品を追加しました。

今回は、新商品の中から「オリブ透明石けん」を製造する暁石鹸株式会社を取材させていただきました。

昔ながらの釜焚き製法で作られた石けんの生地を、人と同じように布団をかけて2日間寝かせ、容器に流し込み3日かけて固めた後に、石けんの形に裁断していきます。



【オリブ透明石けんの製造工程を取材】

その後、型押しし、「四」の刻印を入れ、磨きの作業のあと、さらに3週間の乾燥を経てようやく商品として完成すると聞き、思っていたよりも多くの時間がかかることに驚きました。

私も実際に使ってみましたが、同じく市内の養蜂場で採れたはちみつを配合しており、ほのかな甘い香りと濃厚な泡立ちで、洗った後はこれまで感じたことがないくらいのしっとり感でした。

こだわりの逸品を通して、泗水のごとく湧き出る四日市の魅力を、ぜひ多くの皆さんに感じていただきたいです。



じばさん1階名品館、近鉄百貨店
2階プラグスマーケットで販売中



観光交流課 武田



武田とこにゅうどうくんが出演する
YouTubeもご覧ください。

～新商品のご紹介～

【果のまま 梨

贅沢タルト】



四日市梨のセミドライフルーツを贅沢に使用

【焼きかぶせ茶菓子】



かぶせ茶の香り広がるパティシエこだわりの逸品

【ひとしづく・

ほたる碗】



かわいいフォルムに職人の技術が光る急須

【オリブ透明石けん】



余分な添加物や合成香料を含まず、一つ一つ手作り

【泗水ようかん】



抹茶、珈琲、ドライフルーツの3種の味が楽しめる



有料広告

※広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します

2023年4月より
三重県の配達スタート！

アイチョイスの 個人宅配

国産豚肉、食塩、砂糖、香辛料のみの
シンプルなお肉で作るサインナーや
国産有機野菜など
ふありの商品が豊富な生協です



四日市市で
ご利用される方が増えています◎

今なら…
【おためし】
できます

詳しくはコチラから



一宮生活協同組合 住所/一宮市末広2丁目19番1号
営業日/月～金 9:00-18:00 定休日/土日
Tel:0120-52-1252



こんな人は
ぜひ一度
ご相談ください!!
院長 原田 聡

上顎前突



下顎前突



正中離開



交叉咬合



過蓋咬合



空隙歯列



開咬



叢生



矯正歯科

※自由診療です
※症状によって
料金が異なります

★大人/約30～50万円程度 ★子ども/約5万円～35万円程度

歯科衛生士募集!! **パート**
時給:1,600円～2,000円
社会保険完備(条件による)・交通費規定支給
◎働きやすい環境 ◎他業種のワークOK
◎復帰される方40・50代の方も歓迎

昼食(弁当)支給
あります!!

診療時間

月	火	水	木	金	土	日
9:00～13:30	○	○	×	○	×	×
15:00～18:00	○	○	×	○	×	×

休診日:水曜、日曜、祝日
★ 14:30～18:00

桑名はらだ歯科クリニック ☎0594-27-5454
桑名市新西方7-22 イオンタウン桑名新西方内

建設職人なら誰でも入れる組合です

建労

随時加入者
募集中

四日市支部

三建国保

組合独自の
建設労働者の
健康保険

出産育児一時金 (50万円)
葬祭費 (本人10万円・家族7万円)
高額療養費、無料健康診断の開催
人間ドックに対する補助 (3万3千円)
脳ドックに対する補助 (2万円) など

建労四日市支部の
ホームページを開設しました

下記URL
またはQR
コードから
ご覧いただけ
ます。



<https://www.kenro-yokkaichi.jp/>

三重県建設労働組合四日市支部 四日市市ときわ5丁目1-8 ☎(059)354-1531(代)



庭木1本から承ります!

早く! きれいに! お得に!

お客様との
お約束

庭木1本より明瞭料金
トイレはお借りしません
土日でもOKです
お茶はご遠慮します

広報よかいかい
を、庭の方へ

生垣剪定 長さ1m×高さ2m
通常2,200円を ※税込
先着10名様1,100円

【四日市店】四日市市西浦1-1 営業時間 9:00～17:00 お見積り・お問い合わせはお電話もしくは2次元コードから
1本からの
お庭サービス **ガーデンエクスプレス** ☎0120-61-4128



四日市 光倫会館
光倫会館 桜ホール

株式会社 ふじや本店

富田 光倫会館
津 光倫会館

光倫会館

心をつなぐ家族葬

事前相談

毎日開催

24時間365日受付

☎0120-114248

【本社】四日市市松本北大谷2015(北大谷斎場口)

9月 市の情報発信

CITY INFORMATION



■人口 307,000人
[7月末日現在(前年比-1,379)]
■火災件数 11件
[7月分(前年比+2)]
■交通事故件数 931件
(7月分)

テレビ

三重テレビ(地デジ7ch)

■「Mieライブ」内
旬感☆Mieコーナー
時 10月8日(木) 18:00ごろ

CTY(地デジ12ch)

■「ケーブルNEWS」内
市政コーナー
時 9月6日(金)・20日(金)
10月4日(金) 18:00

ウェブ/アプリ

ホームページ

四日市市ホームページ

<https://www.city.yokkaichi.lg.jp>



広報紙

マチイロ



マイ広報紙



「よっかいち」
で検索

カタログポケット



●自動翻訳機能(英語、中国語、
ポルトガル語など10言語)
●自動音声読み上げ機能

ラジオ

CTY-FM(FM76.8MHz)

■マンスリーよっかいち
時 第1・3・5(日) 8:54/14:54

■ALO! YOKKAICHI
時 (土) 19:54

■なるほど!防災
時 (月) 17:30/ (火) 8:30

■よっかいち わいわい人探訪!
時 第2・4(日) 8:54/14:54

■人権を確かめあう日
時 毎月22日(9月は、7:54/
10:54/13:54/18:30)

東海ラジオ (AM1332kHz/FM92.9MHz)

■1・2・3 四日市メガリージョン!!7
時 (土) 20:00

友だち募集中

四日市市
LINE
公式アカウント

@yokkaichicity



SNS

Facebook



X



YouTube



Instagram



編集後記

特集に関するこぼれ話



表紙の写真は、介護予防等拠点施設ステップ四日市の敷地内にある園芸畑で撮影しました。この園芸畑では、認知症の人たちと認知症フレンズの皆さんによる活動の一環で野菜を栽培しているそうです。

取材した認知症本人ミーティングや認知症カフェは明るく和やかな雰囲気です。「気軽に参加してほしい」という主催者や施設側の思いが感じ取れました。今回の特集で、認知症フレンドリーなまちづくりがさまざまな形で進められていることを実感していただけると嬉しいです。(宮島)

広報よっかいち9月上旬号 No.1652 (令和6年9月5日発行)

編集・発行/四日市市広報マーケティング課

〒510-8601 四日市市諏訪町1番5号 ☎059-354-8104(総合案内) 印刷/水九印刷株式会社

UD FONT
by MORISAWA